



英知  
誠実  
健康

学校だより

若鷹

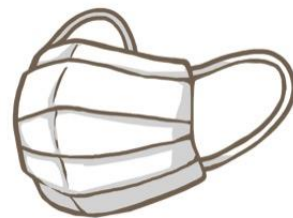
尾張旭市立旭中学校

令和3年度 5月号

## マスク越しの笑顔

校長 浅野 謙一

4月に旭中学校に赴任して一ヶ月半が過ぎようとしています。今年度の始業式と着任式は感染症対策のため放送での実施でした。ですので、1年生以外は、わたしの顔を知らないままでのスタートとなりました。それもあってでしょうが、朝、校門の前に立って挨拶をしていると、最初は「この人誰だろう」「こんな先生いたかな」という雰囲気伝わってきました。ですが、驚いたことにほとんどの生徒が、すぐに「おはようございます」と明るく挨拶を返してくれました。その後も朝の挨拶を続けていますが、挨拶を交わすたびにとても清々しい気分になります。それは、旭中学校の生徒の挨拶に秘密があります。学校は、昨年度から感染症対策のためにほとんどがマスクをつけての生活に変わりました。先生も生徒もお互いの顔をマスク越しでしか見ないことが当たり前になっています。しかし、旭中学校の生徒たちは、挨拶を交わす時に相手の目を見て、心を込めて挨拶をしてくれるので、マスク越しにでも、さわやかな笑顔が想像できます。だから「おはようございます」の短い会話ですが、心が通じ合い、お互いが清々しい気分になるのだと思います。そんな挨拶が普通にできる旭中学校の生徒は本当に素晴らしいです。そして、この相手の気持ちを考えて行動することができるこそ、今の世の中には大切なことであり、これからも旭中学校の伝統として続けていかななくてはならないと思います。



5月12日には、愛知県が再び緊急事態宣言の対象地域となりました。これに伴い、昨年度のように学校が休校になることはありませんが、警戒度をこれまでより一段階高めて、感染症対策のさらなる徹底が必要になります。生徒本人につきましては、引き続き、朝の検温と健康観察を入念に行い、「朝の健康観察カード」への記入及び持参をお願いします。ご家族も含めた毎日の健康観察を実施し、生徒に発熱等の風邪症状が見られる場合は、登校を控えてください。また、同居家族に発熱等の風邪症状が見られる場合も登校を控えるようにしてください。その際は出席停止となります。

学校での対応については、5月11日付で「愛知県緊急事態宣言を受けた学校の対応について」のお便りを出しましたので、再度ご確認をお願いします。

「明けない夜はない」朝は必ず夜になり、夜は必ず朝を迎えます。それと同様にいつかは必ず好転する状況が来るはずです。今こういった未曾有の危機であるからこそ、多くの人が支え合っていくことが大事になってきます。明けない夜はないと信じて、この難局を乗り越えていきたいと思います。

## 昼放課の様子

5月に入り生徒たちも、それぞれの学年での生活に慣れてきました。昼放課に校内を巡ると様々な過ごし方をしている生徒たちの姿を見かけます。



新しく整備された中庭では、生徒がウッドデッキや芝生の上で寛いでいます。森林公園で行われた全国植樹祭で使われたベンチもあり、気候の良いこの時期は、と

ても気持ちよく過ごせる場所となっています。日差しが強くなってくれば、ウッドデッキには日よけがせり出す仕掛けもあり、しばらくは憩いの場所として生徒が集うことでしょう。

運動場に目を向けると、サッカーやバレー、鬼ごっこなど、元気に遊ぶ生徒の姿があります。この日は気温が25度を超え、外に出ると日差しの強さを感じるようになったためか、やや人出は少なくなっています。



校舎内に入ると、図書室が開館され、本を探したり借りた本を読んだりする姿が見られます。令和元年度の全国学力学習状況調査では、中学生の読書習慣がかなり少ないと報告がありました（図書室の利用が一度もない生徒が約55%）。まだ利用をしたことがない生徒は、一度覗いてみてはどうでしょうか。

最後に教室では、友達との会話を楽しむ生徒、読書をする生徒、中間テストが近いこともあり、勉強をする生徒（もしかして宿題?）、さらには協力して学級目標を作っている生徒もいました。

大人になっても、放課の時間に過ごした記憶は鮮明に残っています。20分と短い時間ですが、生徒にとってかけがえのない時間なんだと再認識しました。

